

# 野田生小だより

学校教育目標  
考える子  
強い子  
正しい子  
仲よい子

平成24年 3月23日(金)発行 八雲町立野田生小学校 344号  
二海郡八雲町野田生457番地2 Tel (0137) 66-2014 Fax (0137) 66-2953



PC用HPアドレス

<http://www2.town.yakumo.hokkaido.jp/~nodaoi-es/>

## 平成23年度を終えるにあたって

学校長 五十嵐 義彦

今年は記録的な大雪と低温のため、校庭の雪が溶けきれずにまだまだ多く残っておりますが、吹く風は次第に暖かくなり、待望の春をやっと感じる頃となりました。

先日の19日には、卒業生が巣立っていきました。義務教育として一つの階段を上り、希望に満ちた表情で中学校へ向かう姿がとても印象的でした。今年の卒業生は4名でしたが、やはり、6年生の抜けた学校は寂しいものです。それだけに成長した6年生は大きな存在であったことを、あらためて実感しているところです。

さて、今日、3月23日の修了式でした。これで平成23年度が終わることになります。10名の教職員一同、心を一つにして、子どもたちの豊かな成長を目指して『前進』『誠実』『根気』『健康』『思いやり』の5つの言葉をキーワードに最大限の努力をして参りました。子どもたちはその期待に十分に答え、成長してくれました。

この3月末から4月にかけては、子どもたちにとって新しい出発への決意と希望を膨らませる時期です。卒業した6年生は中学校生活への期待と不安をもちながら、下級生の面倒を優しく見てくれました。そして、リーダーとして立派に小学校生活最後の活動に真剣に取り組んでくれました。

また、可愛らしい1年生も様々な教育活動を経て、今ではすっかりたくましくなりました。まさに、22名の子どもたち一人一人の成長を実感できた年度末でした。これも、地域、保護者の皆様の支えがあって、充実した生活を送ることができたからだ感謝しております。

新しい出発に向けて、それぞれの子どもたちの心の中に新たな希望や決意が生まれ、新年度に向けて大きく飛躍してくれることを期待しております。

この一年間、保護者、地域の皆様には本校教育の充実・発展のため、連携・協力し合い、推進できたことに職員一同深く感謝しております。

平成24年度の教育推進にあたりまして、従前にも増してご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 4月の主な行事予定

- 6日(金) 着任式、前期始業式、入学式
- 9日(月) 新入学街頭指導&下校指導 職員会議
- 10日(火) 移動図書
- 11日(水) 職員会議
- 12日(木) 5時間授業 職員会議 身体3計測
- 13日(金) 児童委員会
- 16日(月) 心電図検査
- 17日(火) 全国学力・学習状況調査
- 20日(金) 尿寄生虫卵検査  
授業参観・学級懇談会



- 23日(月) 家庭訪問①
- 24日(火) 家庭訪問②
- 25日(水) 家庭訪問③
- 26日(木) 家庭訪問④
- 27日(金) 1年生を迎える会



※以上が、今のところ予定されている行事ですが、諸事情により変更の可能性もあります。  
4月以降の各学級通信や、配布されるお知らせプリントなどを参考にしてください。

## 第110回卒業式～学舎にお別れ～

3月19日（月）、野田生小学校の卒業式が行われました。今年で110回目の卒業式、卒業生は4名です。在校生も含めて、一人の欠席もなく全校児童22名が揃って卒業式を迎えることができました。

八雲町教育委員会の佐々木一也様をはじめ、多くのご来賓の方々や、保護者の皆様に見守られながら、6年間の思い出をしっかりと胸に刻み込み、晴れやかに学舎を後にしました。

式当日は、季節外れの吹雪の中、1年生の時の担任だった若竹淳一先生（現：函館市立高盛小）もお見えになり、子ども達の成長の様子に驚いていました。



4名の卒業生が、野田生小学校を卒業したことを誇りに思い、中学校へ行って、ますます大きく羽ばたいてくれることを願っています。

## 春…お別れの季節

春の人事異動に伴って、本校からも3名の先生方がご栄転されることになりましたのでお知らせ致します。

転出される先生方からのメッセージです…

### 長内 克磨 教頭先生

本校では、3年という短い期間でしたが、とても多くのことを学ばせていただきました。初めて、教頭専任（それまでは学担・事務等兼務）の私を温かく迎え入れてくれた職員室、素直な子ども達。とても協力的で活動的な PTA の方々に助けられ、歴史と伝統を重んじる地域の方々とも親しくおつきあいをさせていただきました。特に運動会、野田生神社祭典、PTA キャンプ、学芸会の PTA 発表、雪上運動会などは忘れることのできない、楽しい行事でした。皆様には、心より感謝致します。ありがとうございました。今年、110年の歴史を刻む野田生小学校を温かく見守りながら、一層のご支援をいただきたいと思います。本校での経験を活かし、次の赴任地でも頑張ります。（八雲町立黒岩小学校へ）

### 管井 良範 先生

野田生小学校に赴任してから5年が経ちました。「もう5年も過ぎたのか！」というのが率直な気持ちです。正直なところ、何かをやり残している心残りもあり、もう少し野田生小学校に勤務したいところでしたが、転勤となってしまう、非常に残念です。力量不足の私を日々支えて下さった保護者の皆様、子どもたち、地域の方々に本当に感謝しております。5年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。（森町立さわら小学校へ）



### 大徳 和枝 先生

野田生小学校へドキドキしながら、初めて5号線を走ってきたのが、まるで、昨日の事のように。子どもたちとは、休み時間の触れ合いがとても楽しかったです。縦割班対抗の大縄跳びでは、大縄をうまく回せず、肩を痛めた苦い思い出もあります。PTAの活動も活発で、PTAの皆さんとの交流も多く、焼き肉の機会も多かったですね。懐かしい思い出です。学校外では、野田生子ども会に携わることができました。廃品回収やクリスマス会も楽しかったです。八雲山車行列に向けての夜の踊りの練習には、こちらが、根をあげそうになりつつ、子どもたちのパワーに圧倒されましたし、いつも感動の連続でした。野田生小学校での7年間は、子どもたちに教えられ、温かなお父さん、お母さんに支えられた毎日でした。大変お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。（北斗市立沖川小学校へ）